

便秘症治療薬の院内フォーミュラリ

【便秘症治療の基本】

- 非刺激性下剤を毎日適量内服
- 排便回数は2回/日～1回/日を目標に、便性を整えていく
- 刺激性下剤はレスキューとしてのみ使用する（耐性の可能性）

機械的消化管閉塞又は
その疑いがある患者



消化器内科にコンサルト



※（ ）内は1日薬価
2023. 4時点

腎機能

正常時

マグミット (¥45. 6)

(2歳以上の小児のみ) モビコール (¥141)

効果なし

下記4薬剤と併用
もしくは
下記4薬剤への変更

目安
マグミット
1. 5g程度まで

eGFR<30またはCr>1. 5～2. 0、
75歳以上の方は下記薬剤を考慮

腎機能障害時使用可

アミティーザ (¥210. 4)

水分分泌促進

- 1日2回食後服用
- 用量依存的に効果発揮
- 一包化○ (30日間)
- 粉砕×
- ※妊婦に禁忌
- ※投与初期に吐き気
(若年女性に多い)

若い人への使用は避ける

リンゼス (¥73. 4～146. 8)

水分分泌促進＋腹痛軽減

- 1日1回食前 1回1～2錠
- 腹痛を改善
- 一包化、粉砕×
- ※下痢を避けるために投与開始
時は前治療を減量するか切替え
(可能な限り単剤投与へ移行)

効果あり
下痢しやすいため食前
効き過ぎの場合は減量

院外専

ゲーフィス (¥178. 4)

水分分泌促進＋蠕動運動亢進

- 1日1回食前
- 腸の動きが悪い場合に使用可
→刺激性下剤減らせる可能性あり
- 一包化、粉砕○
- ※重篤な肝障害に使用不可
- ※併用注意あり
(P糖タンパク質阻害作用)

肝障害時使用不可、相互作用あり
胆嚢切除患者にも使用可

モビコール (¥141)

浸透圧性下剤

- 粉末を水に溶解し服用
- 最大6包まで増量可能
→患者に合わせ調節出来る

調節しやすい
溶解後の味の好みに個人差あり

レスキューとして使用

刺激性下剤：センノシド (¥5. 1～10. 2)、ピコスルファートナトリウム (¥78/本)

○漢方薬について ※エビデンスレベル、推奨度は低い

桃核承気湯

麻子仁丸

大建中湯

¥9. 9/包 (錠剤 3錠/包)

¥16. 5/包 (2. 5g/包)

¥22. 75/包 (2. 5g/包)